

COVID-19 の感染拡大に伴う夏休みの過ごし方について お願い

宮崎県立看護大学

日頃より感染防止対策へのご協力ありがとうございます。

現在、国内ではデルタ株と呼ばれる変異ウイルスによる感染拡大が続いており、ワクチン接種が行き渡っていない世代の感染者数が増加しています。本学においても、ワクチン接種は途中であり、希望者全員の接種が終了するのは秋以降と予想されます。8月4日に宮崎県は「感染拡大緊急警報」を発令しました。

つきましては、夏休み期間中の過ごし方について、以下の感染対策をお願いします。

1. 毎日の体調確認について

夏休み中も継続して、体調確認を必ず行い、Active Academy への入力を確実に行いましょう。ワクチン接種に伴う副反応等、気になることがありましたら、学年顧問等へ報告・相談しましょう。

2. 夏休み中の帰省や旅行について

8月2日時点で、**秋田県を除く全ての都道府県が感染拡大及び感染流行地域**となっています。離県する場合は、事前に学年顧問等へ相談し、必ず離県届を提出しましょう。BCP レベル 4 以上の時は、原則離県禁止となっています。やむをえず離県する場合に、2 回のワクチン接種が終了していない人や未接種の人は、宮崎県 PCR 検査を帰県後に積極的に活用しましょう。（<https://notten-miyazaki.jp/pcr/>）PCR 検査について、気になることなどは感染症対策検討専門部会へご相談ください。なお、帰県後に PCR 検査を受けた場合は、必ず学年顧問等へ報告してください。感染拡大地域や感染流行地域からの帰県後の自宅待機については、BCP に準じて対応をお願いします。

ワクチン接種の有無に関係なく、離県期間中に友人・知人等との会食は控え、家族と過ごすようにしましょう。

3. 会食について

県内外問わず、長時間・大人数での会食は控えましょう。会食は家族などいつも一緒にいる身近な人とお願いします。

[問合せ先]

COVID-19 対策本部 : t-honb@mpu.ac.jp

感染症対策検討専門部会 : s-kans@mpu.ac.jp